

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

県土整備部長表彰

工事名	国道394号橋梁補修(城ヶ倉大橋)工事		
受注者名	株式会社 鹿内組		
工事場所	青森市大字荒川地内	請負金額	340,604,000円
工期	令和3年6月25日～令和5年11月30日	成績評定点	88点
完成年月日	令和5年9月26日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	田中 英法	総括監督員	工藤 徳永
工事内容	工場製作工 N=1式 橋梁付属物工 N=1式	主任監督員	黒滝 年昭
	現場塗装工 N=1式 構造物撤去工 N=1式 仮設工 N=1式	監督員	渋谷 慎兵

推薦理由

当該工事は、国道394号（青森市大字荒川地内）の城ヶ倉溪谷に架かる橋長L=360mの鋼上路式アーチ橋、「城ヶ倉大橋」の耐震補強工事（下横構（ブレース）N=46組を座屈拘束ブレースに交換）を行った工事である。

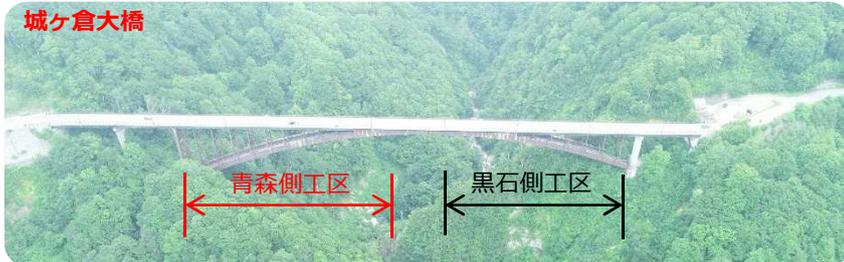
当該地域は、十和田八幡平国立公園の特別地域に指定されており施工上の制約（支障木伐採、火気使用）があったことに加え、川底から路面までの高さが122mにも及ぶことや年間を通して強風・濃霧が多いこと、さらには資機材の搬入路がないため全て橋梁上からクレーンや橋梁点検車を用いての作業を余儀なくされるなど過酷な条件下での施工となった。

このことから、安全性の向上や作業の効率化を再検討し、システム足場からワイヤーブリッジ足場への変更の提案や、アーチ形状を有する複雑な構造であることから、現地計測や工場製作時の精度確保の工夫を図る等により無事に工事を完了させた。

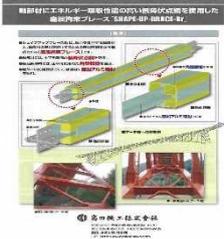
以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

城ヶ倉大橋



使用ブレース

座屈拘束ブレース
交換完了

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様をはじめ、耐震補強工事にご協力頂きました関係各位の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、自然的、社会的にも過酷な条件下での施工でしたが、関係各位のご協力のもと、工事を完成させることができました。今回の受賞は、技術力と安全管理を評価されたものと大変うれしく思います。

今回の表彰を励みとし、社員一同、安全第一、技術の向上に努め、地域の発展により一層貢献して参りたいと思います。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
鹿内 雄二監理技術者
田中 英法